



あ
い

の

Vol.26

平成28年4月発行

Contents

- ・訪問リハビリテーション事業所あいの
- ・就任医師紹介
- ・あいの認知症プロジェクトNO. 9 ～みんなで相談しあう会～

訪問リハビリテーション事業所あいの

暮らしの中の小さな **できた!** を増やそう♪
“自分らしい生活づくり” を応援します!

平成28年1月に藍野病院内に訪問リハビリテーション事業所が開設され、地域医療・地域ケアに携わることができるようになりました。

これまでの院内での医療としてのリハビリテーションだけでなく、在宅医療としてのリハビリテーション、介護保険の居宅サービスとしての指定訪問リハビリテーションと介護予防訪問リハビリテーションが提供できるようになりました。理学療法士2名、作業療法士2名、言語聴覚士2名のスタッフ6人体制で2月より始動しています。院内のリハビリテーション科のスタッフが訪問しますので、退院前の準備や退院支援から関わることができ、退院後も病院で出来るようになった動作や活動が日常生活で十分に発揮され、安心して退院後の生活を送って頂けるよう支援していきます。

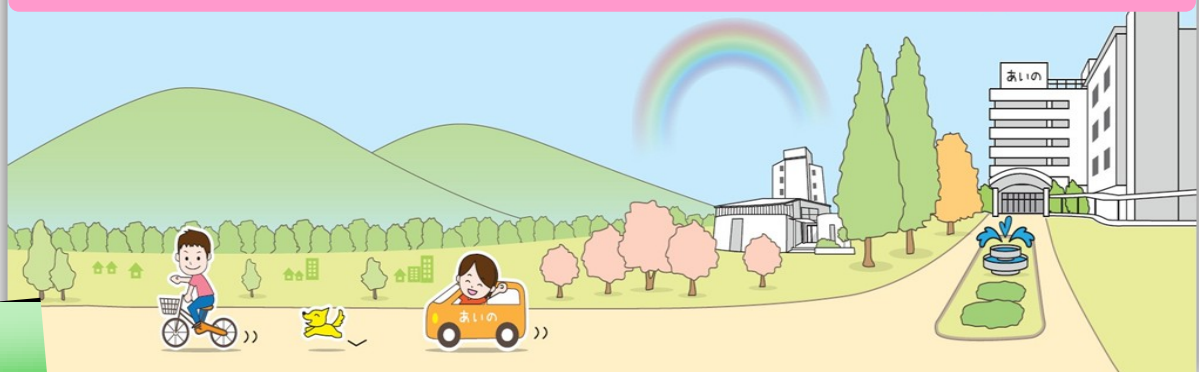
利用者の方の希望に副いながら暮らしの中の小さな「できた!」を増やし、「自分らしく生きる」を支援していくことを目標とし取り組んでいます。また、より豊かに生活していただくために、利用者の方への関わりだけではなく、ご家族への指導や生活環境の調整、福祉用具の利用や紹介、地域、社会参加への働きかけなども重要だと考えています。

対象となる方は、在宅で生活されている方で介護保険の介護度の認定をお持ちの方（要支援の方も）であればどなたでも対象になります。当院でリハビリテーションを行われている方で自宅への退院後も継続を希望される方、在宅での生活に本人、または家族・介護者の負担が生じていると感じている方、在宅生活に支障が出始めている方、また、当院が力を入れて取り組んでいる認知症の方やパーキンソン病の方へのリハビリテーションも、入院から引き続き地域や在宅での訪問リハビリテーションにつなげ、その時々状態に合わせた途切れのないリハビリテーションが提供できるようになりました。

始動してまだ2ヶ月程ですが、地域のスタッフの方々やあいの訪問看護ステーションをはじめ院内の関連職種のスタッフと共に連携をとりながら行っています。当事業所が、利用者の方、地域のスタッフの方々に信頼され、求められる事業所となるようスタッフ一同、一丸となって取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



お問い合わせ：訪問リハビリテーション事業所 あいの TEL072-621-3800（直通）



いけだ ひろき
就任医師紹介 池田 浩樹 (泌尿器科)



1月に血液浄化センターに常勤医として入職いたしました。

平成9年に滋賀医科大学を卒業し、泌尿器科及び血液透析の診療に携わってまいりました。透析の患者さんは、腎機能障害はもとより、心不全や糖尿病、あるいは肺炎などの感染症といった複数の疾患を合併していることが多いため、これらの進行や発症を抑えるべく、透析による全身状態のコントロールや疾患の治療を進めていきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

つかはら あきひろ
就任医師紹介 塚原 彰弘 (神経内科)



神経内科の塚原と申します。平成24年に大阪医科大学を卒業し、初期臨床研修後に大阪医科大学附属病院神経内科に入局しました。

2年間の勤務の後、本年度より当院へ入職させて頂きました。神経内科の中でも特に老年医学や精神症状と関連する部分について勉強していきたいと考えており、その点では藍野病院は最適な環境であると思っております。

ご迷惑をお掛けすることも多いかと思っておりますが、今後とも何卒よろしくお願いたします。

きのうち さわこ
就任医師紹介 木内 佐和子 (精神科)



本年3月に入職致しました木内と申します。

平成12年に徳島大学を卒業後、精神科医になり、四国や関東の総合病院、精神科病院に勤務していました。

精神科の病気は見通しがたちにくいこと、治療が複雑になりがちであることから、患者様やご家族が不安、疑問を抱えることが多いです。皆様が安心し、前向きに治療に取り組んでいただけるよう努力したいと思っておりますので、気になる事があればどうぞご相談下さい。

たかい まさあき
就任医師紹介 高井 雅聡 (内科・婦人科)



婦人科の高井雅聡と申します。平成18年大阪医科大学を卒業して、臨床研修修了後に大阪医科大学産婦人科学教室に入局しました。後期研修を修了し、大学院に進学し学位を取得しました。

その間、女性ヘルスケアの分野に携わり、女性のトータルヘルスケアの重要性を実感した反面、内科的な経験不足を目の当たりにしました。この度、婦人科医として内科疾患を勉強させて頂けるとのことで、平成28年4月より常勤医として勤務しております。

不慣れなことも多く、ご迷惑をおかけすることもあると思っておりますが、精一杯頑張りますので、今後ともよろしくお願いたします。

あいの認知症プロジェクトNo.9 ～みんなで相談しあう会～

現在の日本では、65歳以上の高齢者がいる世帯は全世帯の半数近くまでに及ぶとされています（「平成27年版高齢者白書」参照）。高齢者における認知症の増加とあわせて考えると、認知症患者さんの介護は大きなトピックのひとつといえます。

認知症介護の主な担い手はご家族です。家族を支援しようと、医療機関もさまざまな試みが行われつつあります。支援の形態はさまざまですが、講義と講義後の参加者同士の話し合いからなる家族教室が主だったものです（当院でも開催されておりますので、ご興味のある方は奮ってご参加ください）。

ここでご紹介したいものは形態が少し異なります。昨年から、あいの認知症プロジェクトに加わった家族交流会ワーキング・グループが主催するのは「みんなで相談しあう会」といいます。認知症患者さんの介護をしているご家族5～6名が毎週1回60分、計6回、日々の介護のなかで知りたいことや困っていることについて、他のご家族と当院の職員数名（認知症看護認定看護師、臨床心理士）みんなで話し合います。「ご自身の介護体験や介護で得た知恵、アイデアを出し合ってお互いを支えあう」そのような会となるように現在活動を続けております。

ご興味のある方、お問い合わせは当院もの忘れ外来受付までお気軽にお申し付けください。担当スタッフが説明させていただきます。みなさまのご参加をこころよりお待ちしております。

あいの認知症プロジェクト

**みんなで相談しあう会
開催のご案内**

日ごろの介護で困っていること、疑問などを
みんなで話し合ってみませんか？

- 会場：藍野病院6階会議室
- 週1回60分 計6回
- 参加者：介護をされているご家族のみならず
臨床心理士・認知症看護認定看護師・精神保健福祉士
- 参加費：無料
ご希望される方は、もの忘れ外来受付にお越しください。
担当の臨床心理士がご説明いたします。
(不在の場合は数日中にお電話いたします)


※開催は最もご希望の多い曜日・時間となります。
開催までお待ちすることを、もしくは参加のご希望に
添えない場合がございますことご了承ください。

あいの流
パーキンソンダンスの会
～ダンスを通じて元気になろう！～
第7弾


日時：平成28年 5月12日(木)・19日(木)・26日(木)・6月2日(木)
11:00～12:00 (受付10:45)
※1日ごみの参加もOKです※

場所：藍野病院 6階研修室
集合場所：当院1階総合受付前 (10:45までにお集まり下さい)

内容：①全身のストレッチ
②音楽に合わせたリズム体操
③顔の体操を取り入れた腕や足の運動
④ステップ練習、バランス練習



目的：リズムに合わせて動きやすい身体を作る
ダンス前後で歩行スピードやバランスを測定します (可能な方のみ)
参加条件：パーキンソン病の方 (パーキンソン症候群の方も含む)
ご自身で立ち座りが可能であれば参加できます！
参加費：**無料** 人数：12名程度 (初回の方優先となります)
＜薬剤師によるお薬相談コーナー＞
ダンス終了後にお薬の相談ができます。気軽にご相談下さい。
申し込み期間：H28年4月5日～各日時の**1週間前**まで
申し込み・問い合わせ：072-621-3719 9:00～17:00 (日、祝日を除く)
「5月のP-ツカガ」申し込み」とお伝えください



【病院風景】



平成28年4月～6月 講座・セミナーのご案内

平成28年4月2日 (土) 第2回症例検討と漢方How to II 13:00～15:00
場所 大阪医科大学総合研究棟 12F 第3会議室
講師 吉田 麻美 (藍野病院 内科副部長)
対象 医療関係者

平成28年4月6日 (水) 第5回認知症地域連携連絡協議会 13:30～15:00
場所 茨木市保健医療センター 3F 大会議室
座長 藍野病院 院長 杉野 正一 (藍野病院 院長 神経内科)
【特別講演】『地域連携におけるICTソフト活用の実際』
演者 杉浦伸一 (同志社女子大学 薬学部 教授)
【追加発言】『茨木市モデルでの具体的なICT導入について』
演者 園田 薫 (藍野病院 老年心身医療センター副センター長)
対象 茨木市医療関係者

平成28年4月22日 (金) パーキンソン病友の会高槻支部 卯の花会 13:30～
『あいの流パーキンソン・ダンス』の实地指導
協力 藍野病院 リハビリテーション科
対象 パーキンソン病患者さん、家族の方

平成28年4月26日 (火) MK-8931認知症勉強会 18:30～20:00
場所 MSD株式会社 大阪オフィス (北浜)
講演 杉野 正一 (藍野病院 院長 神経内科) 『認知症を中心とした地域連携』

平成28年5月21日 (土) パーキンソン病勉強会 15:00～16:00
『パーキンソン病とお薬とリハビリについて』
協力 藍野病院 薬剤部・リハビリテーション科
対象 パーキンソン病患者さん、家族の方、医療関係者

平成28年6月4日 (土) TV放送 毎日-MBSテレビ 医のココロ 5:20～5:30
出演 杉野 正一 (藍野病院 院長 神経内科) 『レビー小体型認知症』

入院のご相談は「地域医療連携センター」まで TEL:072-627-7611 (代) FAX:072-627-3627
平日 (月～金曜日) の20時までは緊急患者様に対応できる体制を整えています。